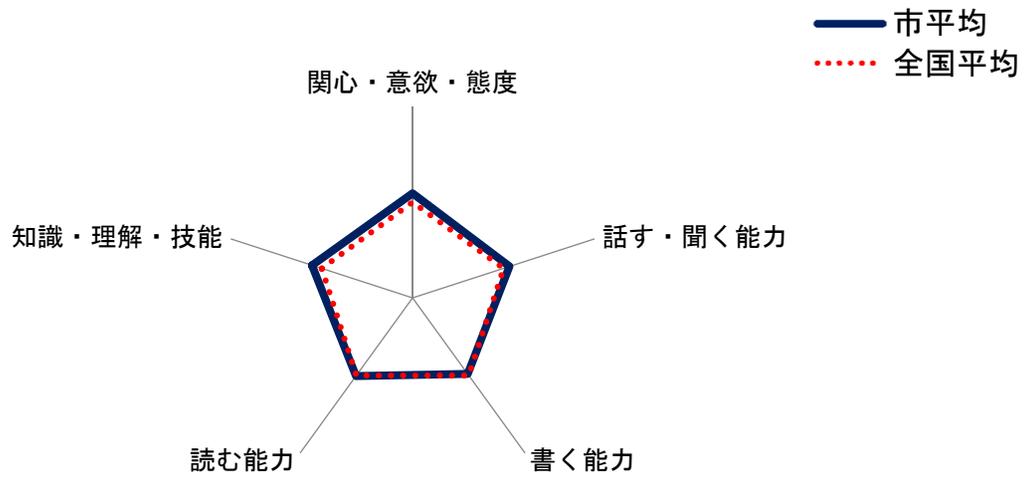
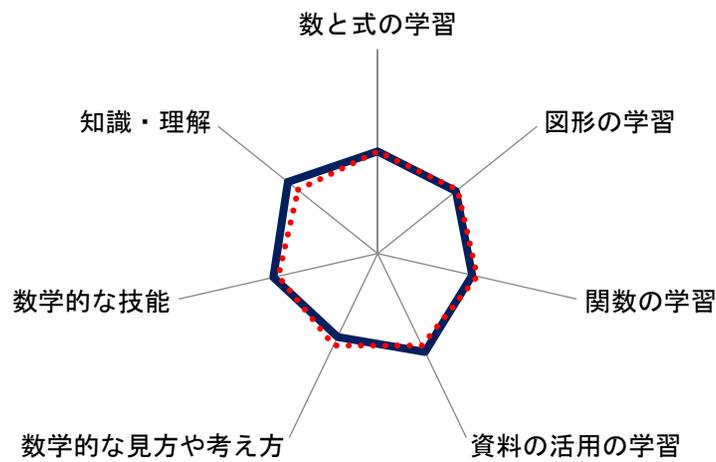


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

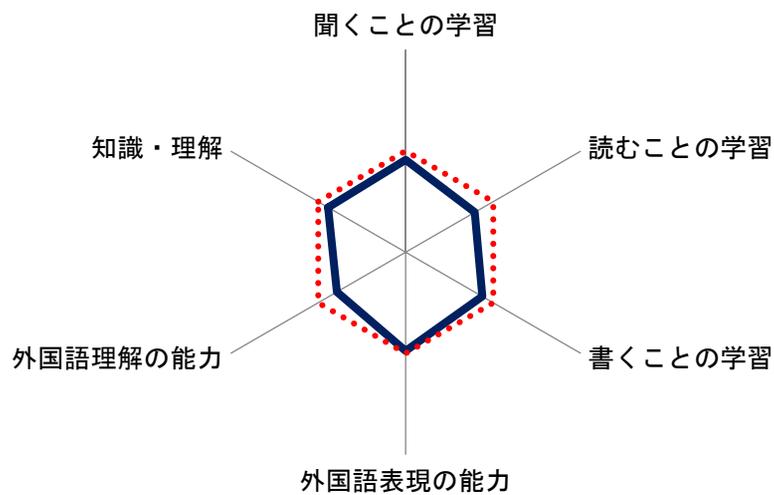
【国語】



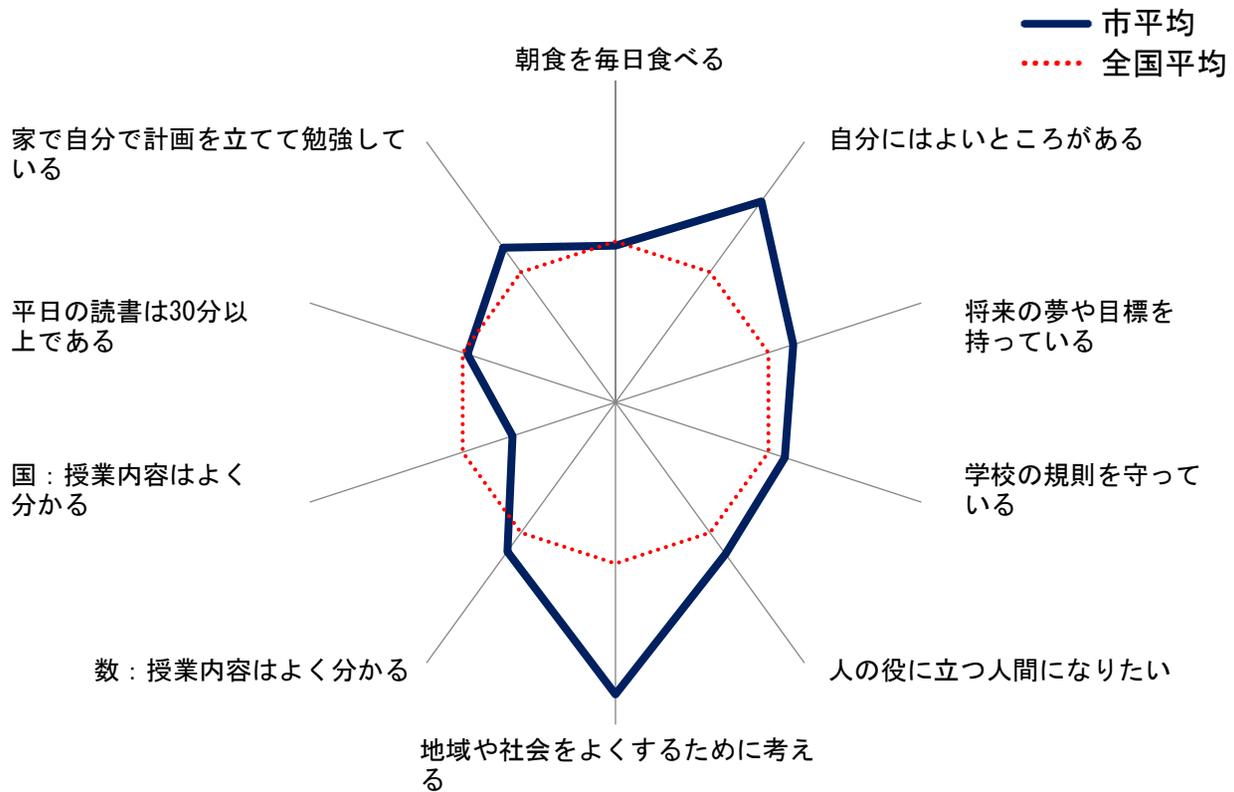
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学のほとんどの項目が全国平均とほぼ同じである。英語では、全ての項目が全国平均を下回っており、今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことにより、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を上回っている。特に「地域や社会をよくするために考える」、「自分にはよいところがある」の各項目は昨年度に引き続き全国平均を大きく上回っており、きわめて良好である。小学校でも課題となっている「平日の読書は30分以上である」の項目が、昨年度に比べて大きく減少しており、小・中学校の連携を強化するなど、読書に親しむ習慣づくりに心掛け、生徒一人一人に応じた読書活動の充実を図る指導が望まれる。